

平成28年度 栃木県春季体育大会（バレーボール）要項

1. 目的 中学校教育の一環として生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、体力・技術の向上とスポーツ精神の高揚を図り、心身共に健康な生徒の育成をするとともに、スポーツの交流を通して各学校間の親睦をはかり、生涯スポーツの基礎づくりに寄与する。
2. 主催 栃木県中学校体育連盟・栃木県教育委員会
3. 主管 栃木県中学校体育連盟バレーボール専門部
4. 後援 栃木県バレーボール協会
5. 期日及び会場
 - 6月 3日（金）
 - ・男子 アリーナたぬま（A・B・C・D） *会場準備…佐野地区校 事務局校
*8：00準備生徒入場 8：30開場 8：30受付 8：40監督打合せ 8：50開会式
9：15第1試合プロトコール
 - ・女子 鹿沼総合体育館（A・B・C・D）*会場準備…コート主任、鹿沼地区校 事務局校
*8：00開場 8：20受付 8：30監督打合せ
コート設営15分後 第1試合プロトコール （開会式は行わない）
 - 6月 4日（土）
 - ・男女共 清原体育館（A・B・C・D） コート設営…2試合目のチーム（1試合目のチームはアップ可）
*8：00開場 8：20受付 8：30監督打合わせ 9：00第1試合プロトコール
 - *会場準備…A：男子ベスト4 B：女子ベスト8 C：女子ベスト4 D（サブ）：男子ベスト8
6. 参加資格 同一中学校に在学する生徒によって編成され、各地区中体連より代表として推薦されたチームであること。また、栃木県中学校体育連盟合同チーム編成規定により所定の手続きをし許可されたチームであること。

7. 出場チーム数 ・男子 オープン参加 ・女子32チーム

	宇河	鹿沼	日光	芳賀	下野	塩谷	那須	南那須	佐野	足利	優準3	計
女子	6	2	1	3	6	2	4	1	2	2	3	32

※推薦・女子（新人大会優勝・準優勝・第3位の地区に1校増加）

8. チーム編成 監督は当該校の教員であり、引率者としての責任を負う。コーチは、当該校の教職員及び栃木県中学校体育連盟バレーボール専門部の規定による資格を有する者に限る。マネージャーは当該校の教職員または生徒とする。
9. 競技規則 平成28年度（財）日本バレーボール協会6人制競技規則による。ただしネットの高さは男子＝2.30M、女子＝2.15Mとする。試合はすべて3セットマッチとする。
10. 競技方法 男女とも1日目はトーナメント方式としベスト4まで決める。2日目はベスト4によるリーグ戦とベスト8によるリーグ戦を行う。
 - ・リーグ戦の順序は以下の通りとする。

第1試合(A1位 対 D1位), 第2試合(C1位 対 B1位)	第1試合(D2位 対 A2位), 第2試合(B2位 対 C2位)
第3試合(A1位 対 B1位), 第4試合(C1位 対 D1位)	第3試合(C2位 対 D2位), 第4試合(A2位 対 B2位)
第5試合(B1位 対 D1位), 第6試合(A1位 対 C1位)	第5試合(A2位 対 C2位), 第6試合(B2位 対 D2位)

11. 試合球 (財) 日本バレーボール協会検定4号球(カラー)
男子…ミカサ 女子…モルテンとする
12. 開閉会式 (1) 開会式 (男子のみ) (女子は試合数が多いため行わない)
・参加チームの選手全員が参加すること。
・服装はユニフォームまたは運動着とする。
①日時 平成28年6月3日(金) 8:50～
②会場 当該チーム試合会場
- (2) 閉会式
・全試合終了後ベスト8までのチームは参加すること。
①日時 平成28年6月4日(土) 全試合終了後
②会場 男女:清原体育館
13. 表彰 チーム表彰 男女各1位, 2位, 3位, 4位を表彰する。
個人表彰 優勝チームエントリー12名, 男女各優勝チーム監督を表彰する。
14. 備考 ①背番号は1～12が望ましい。主将は規定のマークを所定の位置につける。
②監督, コーチ, マネージャーは同系色の服装で規定のマークを左胸につけること。
(但し, マネージャーが生徒の場合は学校指定の体育着可)
③朝のコート使用は本部の指示に従うこと。
④ラインズマン旗, ホイッスル(長, 短)及びリベロ用ゼッケン(ユニフォームと同系色は不可)は各校で用意してくること。
⑤試合球(検定球)は各コート1球は本部で用意, 予備として当該チームより1球持ちよりとする。
⑥けが, 熱中症等に備え, 体温計, マスク, テーピング, 氷等は各チームで用意してくること。
⑦体育館使用後の整理整頓は各チームが責任をもって行うこと。
⑧第1試合の審判は, 代表者会議において決定する。
⑨審判のチームから, ラインズマン・スコアラー・IF・リベロチェッカーとしてそれぞれ4～5名を出すこと。ただし正式エントリー12名の中から出すこと。
第2試合以降の審判等は, その前に終了した試合のチームで行うこと。
なお, その際生徒役員は負けたチームから出すこと。その他の運営については, 各コートの主任の指示に従うこと。
・メンバー表は各チーム最大試合数準備してくること。(1試合につき1枚)
⑩給水のためのタイムアウト(WTO)を実施する。(安全面を考慮して)
⑪コートチェンジの時に生徒・保護者の応援の移動はしない。(危険防止のため)

15. 事故発生時の対応について

